

JAS Information

オーディオ・ホームシアター展
2014年10月17日(金)～10月19日(日)
お台場テレコムセンター「TIME 24」にて開催



オーディオ・ホームシアター展
Audio Home Theater Exhibition
～ Hi-fiからハイレゾへ、オーディオ新時代が見えてきた～
2014.10.17(Fri) 11:00～18:00
18(Sat) 10:00～18:00
19(Sun) 10:00～18:00
会場：「TIME (タイム) 24」 TOKYO INFORMART EXPRESS 24

「本展示会開催に賭ける想い」

一般社団法人日本オーディオ協会 会長 校條 亮治

今年も「オーディオ・ホームシアター展」を開催する運びとなり、御関係者の皆様には心から御礼を申し上げます。今年は、第62回目となりますが、オーディオ業界にとっては、大きなターニングポイントとなる展示会と認識しており、本展示会の開催に賭ける想いを述べさせていただきます。

弊協会は、1952年に「日本オーディオ協会設立」以来、営々と61年間にわたり、国内オーディオ市場のために啓発事業として同展示会を開催してまいりました。この間、モノラルからステレオ、AM立体放送からFMステレオ放送、SPからLP、オープンテープからカセットテープ、LPからCD、ビデオテープからDVDなど多くのメディアチェンジが進み、それらを支えた技術もアナログからデジタルへと大きく変貌してきました。世にHi-Fiなる言葉が現れて80年以上が過ぎようとしています。また、CDが生まれて32年にならんとしています。

時代は「量から質」、「汎用性から専門性」、「大衆から個性」などと言われて久しいですが、バブル崩壊後の時代の動きは、グローバル化も相まって全く逆の動きになってしまいました。オーディオ業界、カメラ業界等デジタル技術をベースにした業界はまさにその代表例です。この結果、グローバル市場を基本に、利便性と画一性に基づく価格競争のみがクローズアップされ「本物、質、オリジナリティー」は全く無視されてしまいました。

日本オーディオ協会は、この様な状況下に於いて「感性価値」の代表である「音楽、オーディオ」分野での再構築を願い、原点に戻り「オーディオ」に於ける新たな価値創造を目指したいと

考えました。1920年代から営々と築かれてきた「Hi-Fi」の概念を再確認し、これに続く、もしくは超える概念として「ハイレゾリューション・オーディオ（サウンド）」を位置付けました。まさに「新しい時代のオーディオ」の幕開けといっても過言ではありません。

その視点で見て頂ければ、今回は世界初の「ハイレゾ・AV展」ともいえます。

弊協会は去る6月12日に「ハイレゾ定義」を発表させて頂きましたが、本展示会では具体的企画として

- (1) 「ハイレゾリューション・オーディオ（サウンド）」とは何か。を①語り、②お見せし、③お聴かせしたいと考えています。
- (2) 4K,8Kなど「音と映像」の近未来の「質感」を是非ご確認頂きたいと考えています。
- (3) 「マイ・オーディオ・ジャーニー」への旅にご参加頂きたいと考えています。

以上の想いを述べ、さらなるご協力をお願いしまして、「オーディオ・ホームシアター展」2014の開催をご案内いたします。

(開催概要)

会期： 2014年10月17日（金）～10月19日（日） <3日間>

時間： 10月17日（金）11：00～18：00

10月18日（土）10：00～18：00

10月19日（日）11：00～16：00

会場： 「タイム24」TOKYO INFORMART EXPRESS 24（1F・2F・3F・18F）
東京都江東区青海2-4-32

アクセス： ゆりかもめ：「テレコムセンター」駅下車 徒歩約2分

りんかい線：「東京テレポート」駅下車 徒歩18分

バス利用3分、テレコムセンター駅下車徒歩

出展企業；90社・団体（2013年度：84社・団体）

公式ホームページ <http://www.oto10.jp/>

各種情報は下記サイトをご参照ください

- ・ イベント情報； <http://www.oto10.jp/event>
- ・ セミナー情報； <http://www.oto10.jp/seminar>
- ・ フロアマップ； <http://www.oto10.jp/floor>
- ・ 出展企業情報； http://www.oto10.jp/company_infos

多くの会員の皆様のご来場をお待ちしております。